



報道関係者 各位

2012年1月31日

～マルハニチロホールディングス、「受験と食事に関する調査」～

子どもの受験を「食事」で応援 6割半、「お弁当」で応援 約3割
夜食で重視すること「愛情が伝わること」4割強
用意は面倒だけど喜ばれる夜食は？
子どもの夜食で学力アップに効くと思う栄養 1位「DHA」
受験日当日の母親の心配「緊張で力を発揮できないこと」7割半
2012年1月以降の受験では、母親の心配は「地震」47.7%
小学生の母親が受験日当日にかけると効果があると思う言葉
「今日の晩ごはんは何を食べたい？」約3割
受験日の当日の朝食で用意したいゲン担ぎメニューは？
脅威は「インフルエンザ」9割、「マイコプラズマ肺炎」6割弱、「花粉症」3割半
受験前は励行中「手洗い」約77%、「うがい」約64%、「マスク」約43%
受験を控え「食事のバランスに気をつけている」7割

株式会社マルハニチロホールディングス (<http://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地：東京都江東区豊洲3-2-20 代表取締役社長 久代 敏男) は、2013年3月までに受験予定がある、または、これまで受験経験がある高校生以下の子ども(末子)がおり、週1日以上自宅で夕食を作る30～49歳の女性に対し「受験と食事に関する調査」を2012年1月13日～1月20日の8日間にインターネットリサーチ(モバイルリサーチ)で実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。(調査協力会社：ネットエイジア株式会社)

事前調査結果

高校生以下の子ども(末子)がいる30～49歳の女性(5,006名)に、1週間のうちで、どれくらい自宅で夕食を作っているか聞きましたところ、『週1日以上(計)』は、30代で97.2%、40代で98.1%となりました。

続いて、自宅で週1日以上夕食を作る4,885名に、子ども(末子)の入学試験予定、経験を聞きましたところ、全体では、「2012年1月から3月に入学試験を受ける予定」5.4%、「2012年4月から2013年3月までに入学試験を受ける予定」6.7%、「これまでに入学試験を受けた経験がある」11.1%、「2013年3月までに入学試験を受ける予定はなく、入学試験を受けた経験もない」78.7%となり、2013年3月までに受験予定がある、または、これまで受験経験がある子ども(末子・高校生以下)がいる割合は、21.3%となりました。この割合を年代別で見ると、30代では7.9%、40代では39.2%となりました。

「受験と食事に関する調査」 調査結果
◆子どもの受験を「食事」で応援 6割半、「お弁当」で応援は約3割

子どもとの絆が強くなった高校生の母親では4人に1人が「夜食」で応援

◆夜食で重視すること「愛情が伝わること」4割強
◆用意は面倒だけど喜ばれる夜食は？
◆子どもの夜食で学力アップに効くと思う栄養 1位「DHA」

2013年3月までに受験予定がある、または、これまで受験経験がある高校生以下の子ども(末子)がおり、週1日以上自宅で夕食を作る30～49歳の女性(全回答者1,000名)に、子どもの受験において、どのようなことで応援しているか(したか)聞きましたところ、全体では、1位

「食事」(64.2%)、2位「健康維持」(63.3%)、3位「相談相手になる」(50.6%)、4位「学校選び・学校見学」(47.4%)、5位「送り迎え(塾・学力テスト会場)」(38.0%)、6位「ストレス解消」(31.1%)、7位「お弁当」(30.6%)、8位「やる気を出させる」(30.5%)となりました。

小学生の母親では、「食事」は71.8%と7割を超え、また、「送り迎え(塾・学力テスト会場)」(63.1%)、「やる気を出させる」(46.6%)や「勉強を教える」、「一緒に勉強する」(ともに35.9%)では、中学生や高校生の母親より10ポイント以上高くなりました。

そして、最近1年間における「子どもとの絆の変化」で比較してみると、「絆が強くなっている」と回答した高校生の母親では、「食事」(77.8%)と「夜食」(25.2%)といった食事関係や「相談相手になる」(62.2%)において、「変わらない/弱くなっている」と回答した高校生の母親よりも20ポイント前後高く、4人に1人が「夜食」で応援しているという結果となりました。

子どもの受験において「夜食」で応援している83名に、子どもへの夜食で重視していることを聞きましたところ、「消化がよい」(69.9%)が最も多く、次いで「子どもの希望」(61.4%)、「美味しいこと」(59.0%)、「栄養バランス」(50.6%)、「適正なボリューム」「愛情が伝わること」(ともに43.4%)が続き、子どもへの夜食で用意したことがあるものを聞きましたところ、1位「うどん」(83.1%)、2位「おにぎり」(75.9%)、3位「スープ」(69.9%)、4位「雑炊」(55.4%)、5位「ラーメン」(49.4%)となりました。

次に、全回答者(1,000名)に、自身が学生だった頃に親に作ってもらった夜食を聞きましたところ、全体では、1位「おにぎり」(39.4%)、2位「うどん」(32.5%)、3位「ラーメン」(24.2%)、4位「雑炊」(16.2%)、5位「スープ」(15.1%)となりました。

子どもに用意したことがある夜食と自身が学生の頃に作ってもらった夜食では、順位は入れ替わっていますが、上位5位は「うどん」、「おにぎり」、「スープ」、「ラーメン」、「雑炊」となり、消化に良いものや食べやすいものが、昔も現在も夜食として出されているようです。

子どもの受験において「夜食」で応援している83名に、用意するのは面倒だが子どもに喜ばれる夜食を聞きましたところ、1位「うどん」(22.9%)、2位「ラーメン」(21.7%)、3位「茶碗蒸し」(19.3%)、4位「親子丼」(18.1%)、5位「パスタ」(16.9%)となりました。

「茶碗蒸し」(用意したことがある夜食16位→用意するのは面倒だが子どもに喜ばれる夜食3位、以下同様)やどんぶり物の「親子丼」(14位→4位)、「牛丼」(17位→6位)、「ビビンパ」(22位→10位)では、用意したことがある夜食では10位以下となっていました。用意するのは面倒だが子どもに喜ばれる夜食では10位以内となり、大きく順位が上がりました。

また、子どもの夜食で学力アップに効くと思う栄養を聞きましたところ、1位「DHA(ドコサヘキサエン酸)」(71.1%)、2位「カルシウム」(62.7%)、3位「ブドウ糖」(61.4%)という結果となりました。

◆受験日当日の母親の心配「緊張で力を発揮できないこと」7割半

2012年1月以降の受験では、母親の心配は「地震」47.7%

◆小学生の母親が受験日当日にかけると効果があると思う言葉

「気楽に楽しんできて」と「最後の最後まで絶対に諦めちゃダメよ」がともに4割

「今日まで本当によく頑張ってきたね」3割半

「今日の晩ごはんは何を食べたい？」約3割

◆受験日の当日の朝食で用意したいゲン担ぎメニューは？

◆受験日当日の朝食では「ブドウ糖」と「DHA」が効果的

全回答者(1,000名)に、受験日当日の心配について聞きましたところ、「非常に心配である(あった)」と「やや心配である(あった)」を合わせた『心配(計)』をみると、全体では、最も高かったのは【合否】85.0%で、次いで【緊張で力を発揮できないこと】75.3%、【健康状態】74.8%、【(受験票など)忘れもの】65.5%、【睡眠不足】62.2%、【電車やバスの遅延】61.3%となりました。【積雪】は、全体では39.5%でしたが、北海道/東北、北陸/信越では7割近くとなり、北海道/東北では67.5%、北陸/信越では67.8%でした。また、2012年1月以降に入学試験を受ける567名では、【地震】は47.7%に達しました。

次に、受験日の当日に、子どもにかけてあげると効果がある(あった)と思う言葉を聞きましたところ、全体では、「ガンバレ」(35.9%)が最も多く、次いで「緊張しないようにね」(32.0%)、「最後の最後まで絶対に諦めちゃダメよ」(31.3%)が続きました。

小学生の母親では、「気楽に楽しんできて」、「最後の最後まで絶対に諦めちゃダメよ」(ともに39.8%)が最も多く、「今日まで本当によく頑張ってきたね」、「ガンバレ」(ともに35.9%)、「今日の晩ごはんは何を食べたい?」(29.1%)が続き、上位には、応援の言葉とともに、プレッシャーを感じさせないような言葉や自信や充実感がわき上がってきそうな言葉も含まれ、受験日当日の母親の複雑な心境を窺い知る結果となりました。

また、受験日の当日の朝食で用意したい、または、用意したことがあるゲン担ぎメニューを聞きましたところ、1位「とんかつ(試験で勝つ)」(21.8%)、2位「ウイナー(勝者WINNER)」(14.9%)、3位「カツ丼(試験で勝つ)」(12.7%)、4位「納豆(ネバーネバーギブアップ)」(10.8%)、5位「チキンカツ(きちんと勝つ)」(7.7%)となりました。

そして、受験日当日の朝食で、脳の働きをよくするために摂取すると効果的だと思う栄養を聞きましたところ、1位「ブドウ糖」(52.1%)、2位「DHA(ドコサヘキサエン酸)」(36.8%)、3位「カルシウム」(32.9%)という結果となりました。

◆脅威は「インフルエンザ」9割、「マイコプラズマ肺炎」6割弱、「花粉症」3割半

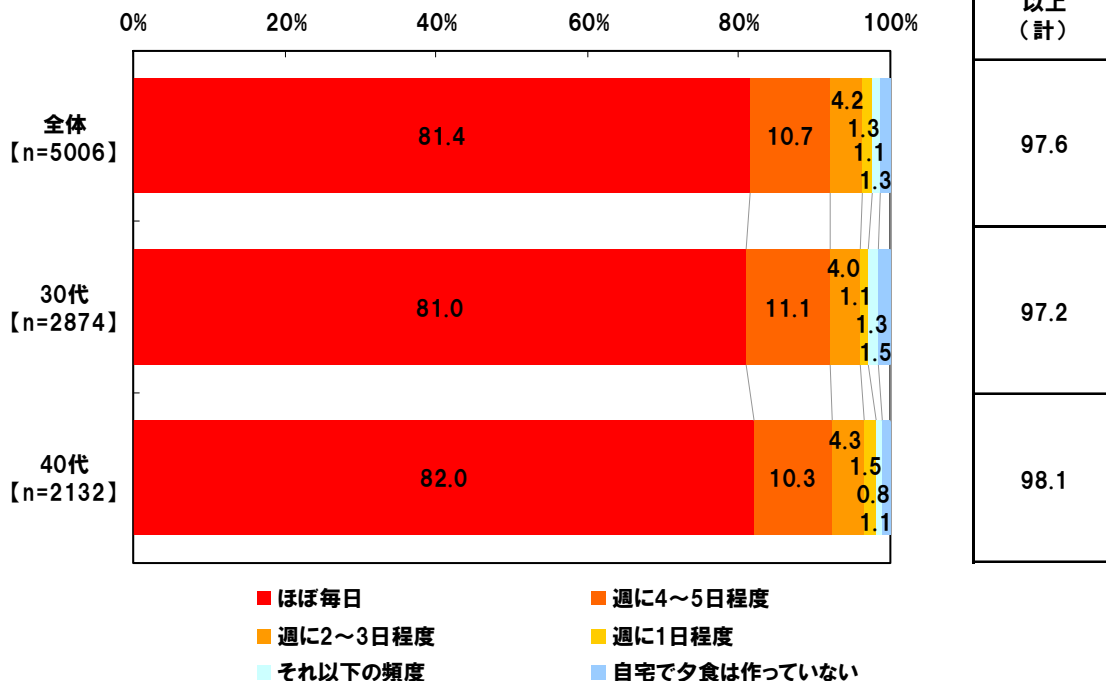
◆受験前は励行中「手洗い」約77%、「うがい」約64%、「マスク」約43%

◆受験を控え「食事のバランスに気を付けている」7割

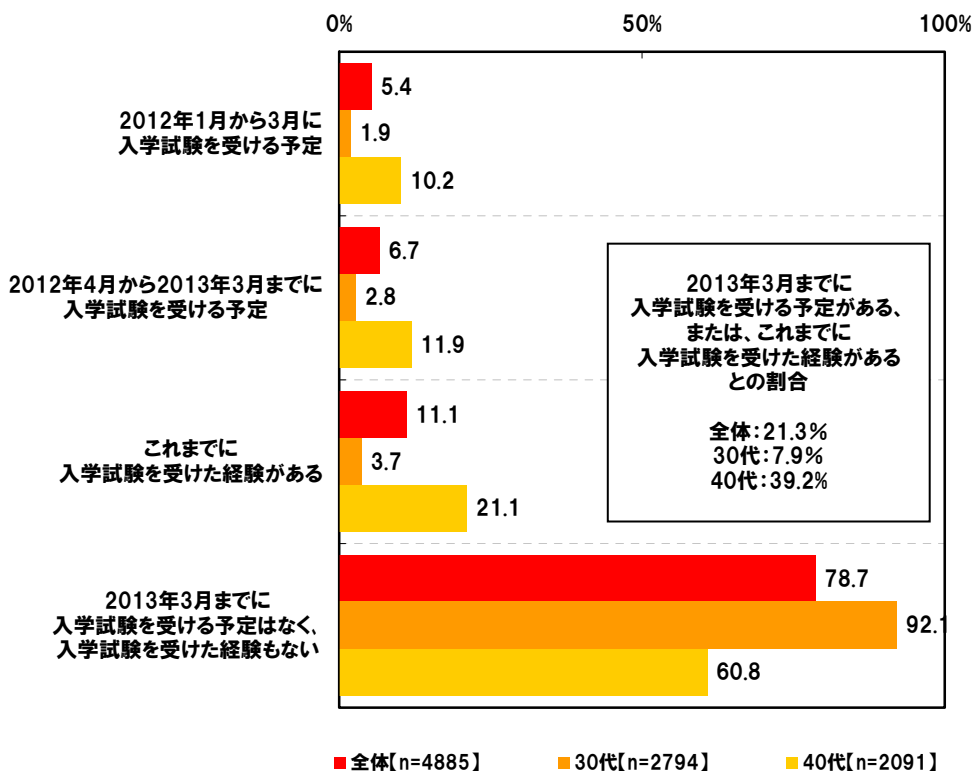
受験を控えての脅威について聞きましたところ、「非常に脅威に感じている」と「やや脅威に感じている」を合わせた『脅威(計)』をみると、2012年1月~3月に入学試験を受ける予定の母親(260名)では、【風邪】90.4%、【インフルエンザ】90.0%が9割と他の項目に比べ際立って高く、【マイコプラズマ肺炎】58.9%、【0157による食中毒】44.2%、【花粉症】35.0%という結果となりました。

そして、受験を控えて、子どもが励行していることを聞きましたところ、2012年1月~3月に入学試験を受ける予定の母親(260名)では、【手洗いを頻繁にする】は76.5%、【食事での栄養バランスに気を付けている】は70.0%、【うがいを頻繁にする】は64.2%、【人混みを避ける】は49.6%、【マスクを着用する】は42.7%が「励行している」という結果となりました。

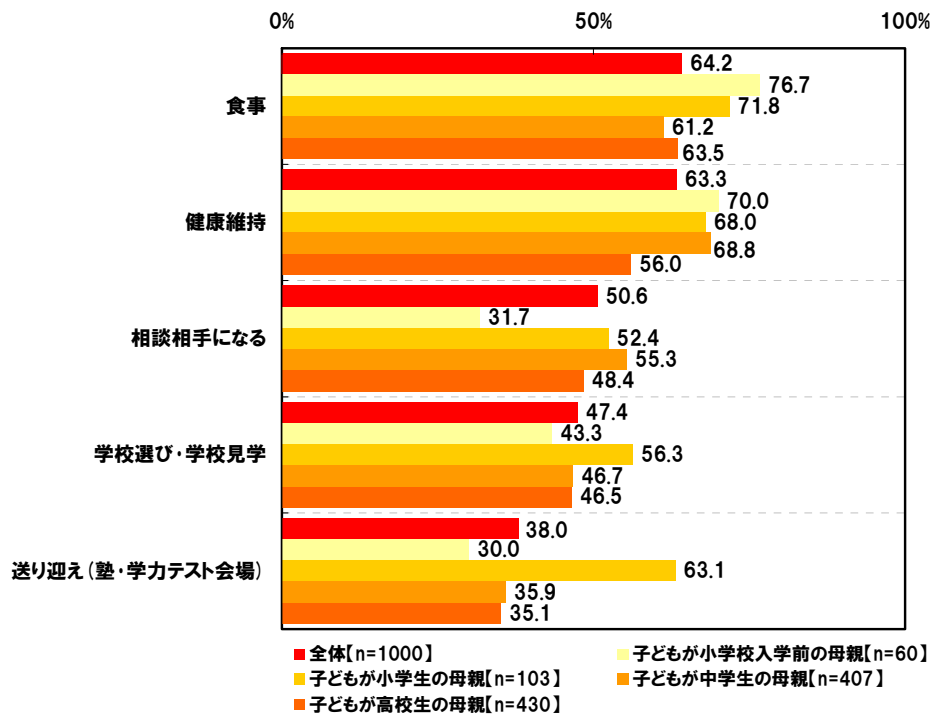
◆事前調査結果:1週間のうちで、自宅で夕食を作っている割合
(単一回答形式)



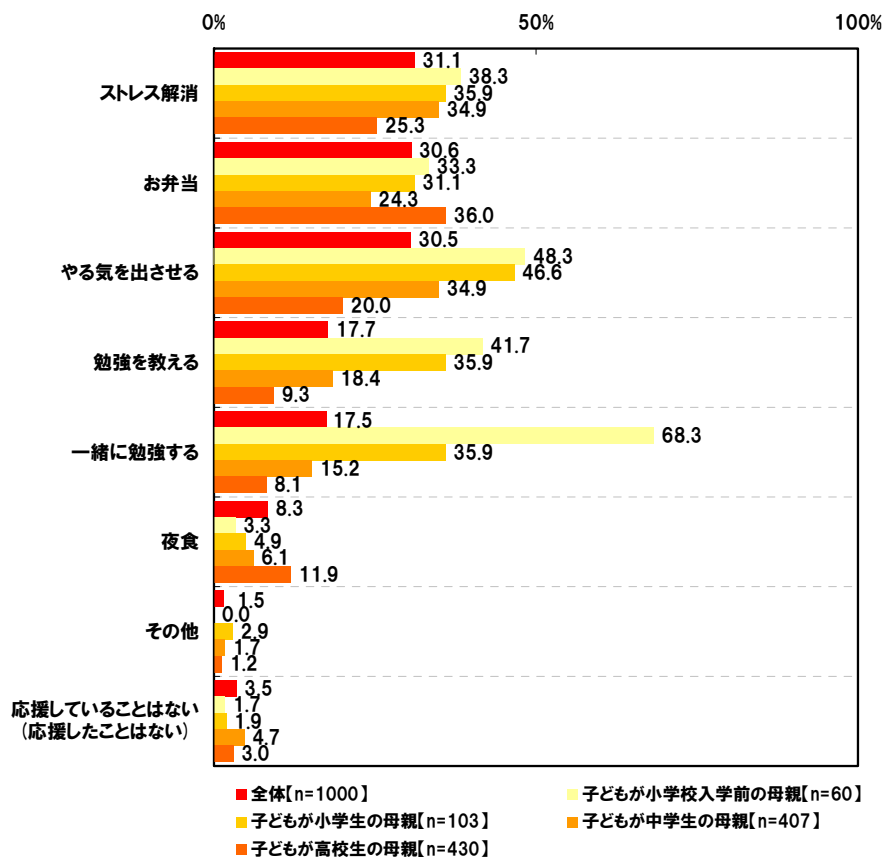
◆事前調査結果:高校生以下の子ども(末子)の入学試験を受ける予定、受けた経験
(複数回答形式)



◆子どもの受験において、どのように応援しているか(したか)
(複数回答形式)
※全体1位～5位までの項目を抜粋

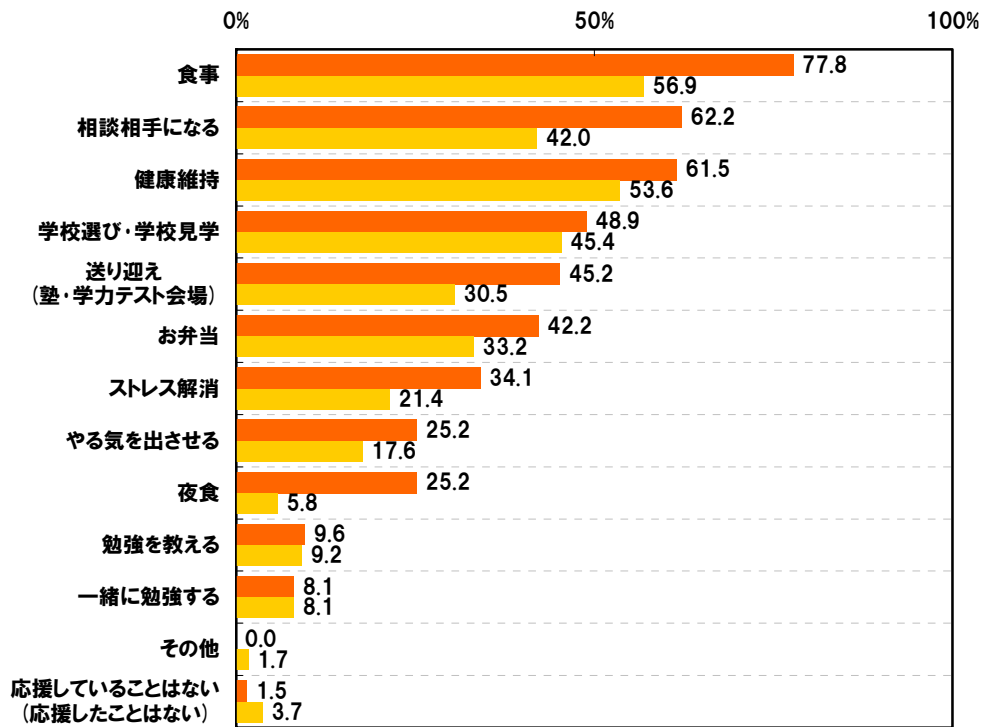


◆子どもの受験において、どのように応援しているか(したか)
(複数回答形式)
※全体6位以下の項目を抜粋



◆子どもの受験において、どのように応援しているか(したか)
(複数回答形式)

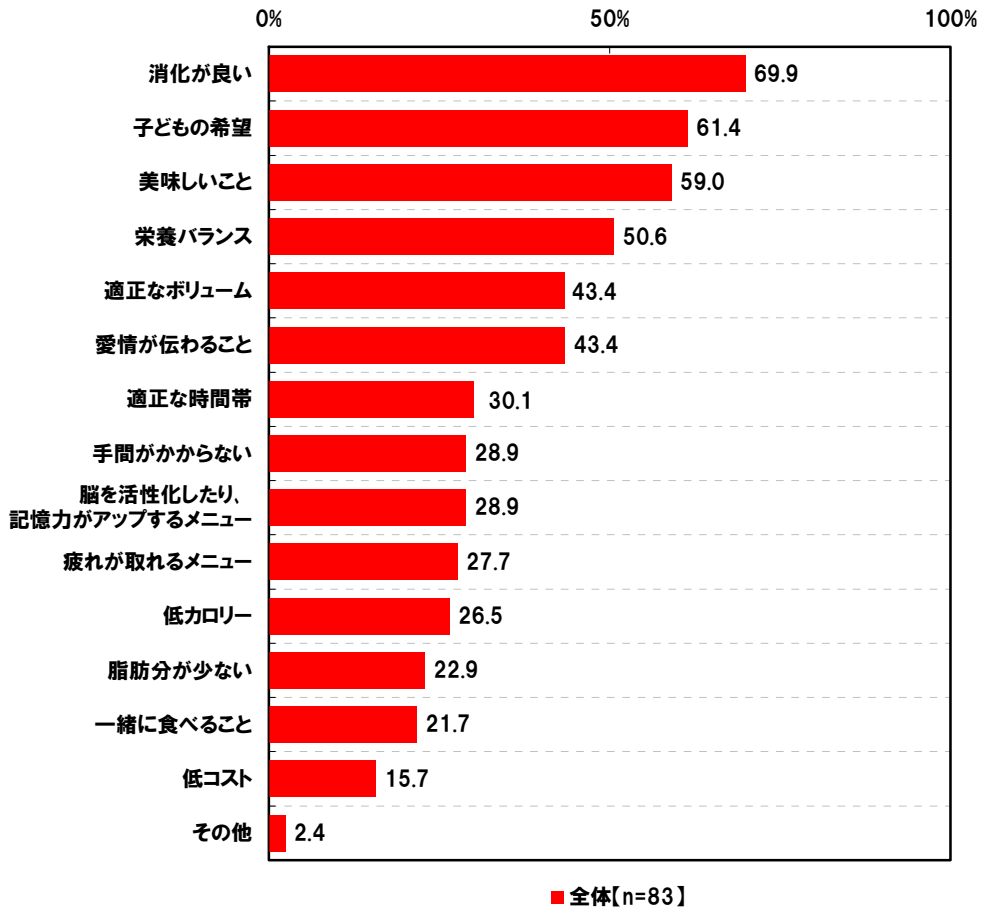
※高校生の母親_最近1年間の絆の強さ変化別



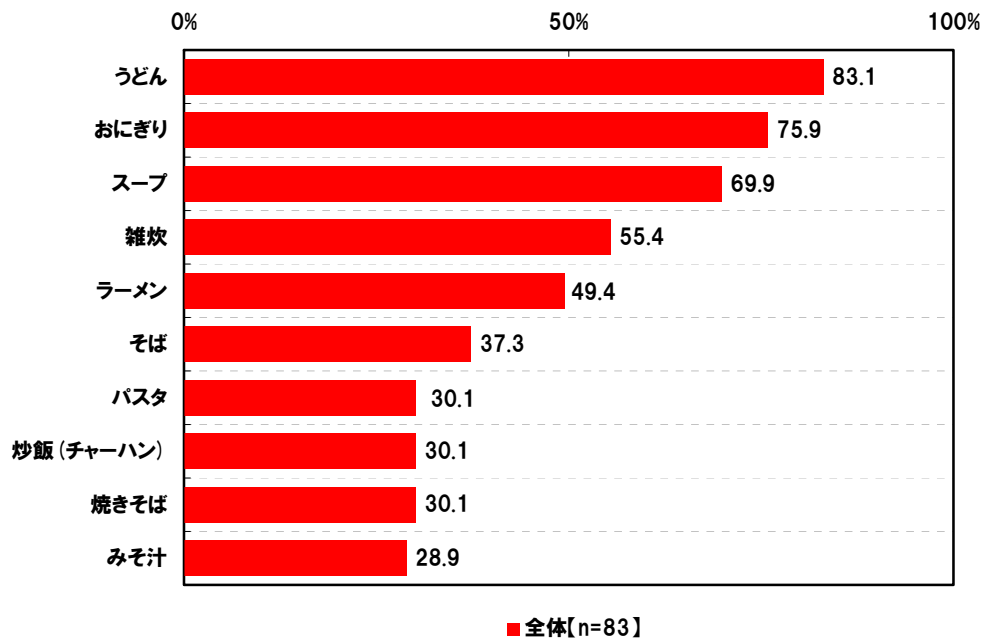
■ 絆が強くなっている:子どもが高校生の母親【n=135】

■ 絆が変わらない/弱くなっている:子どもが高校生の母親【n=295】

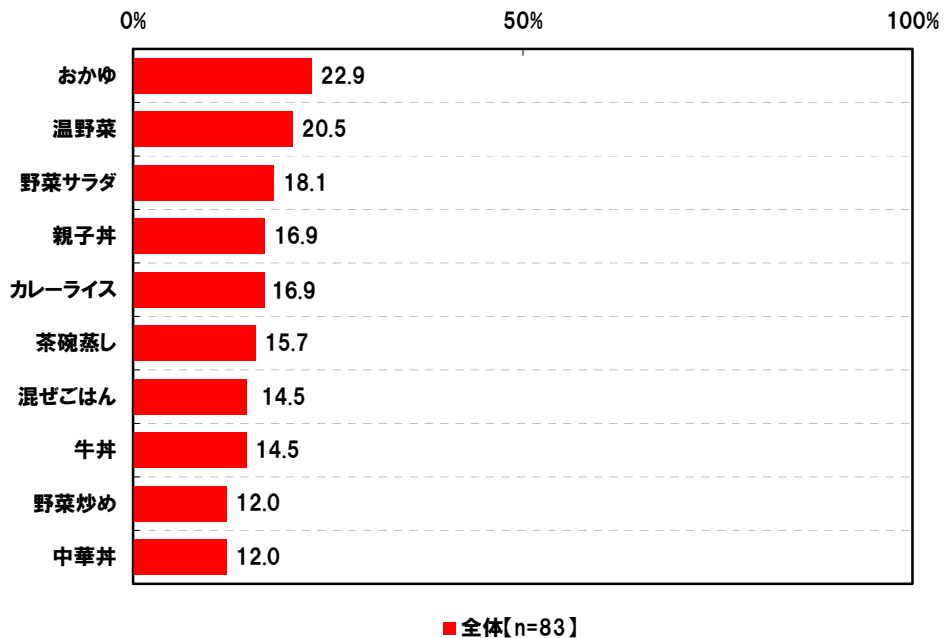
◆子どもへの夜食で重視している点
(複数回答形式)
対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方



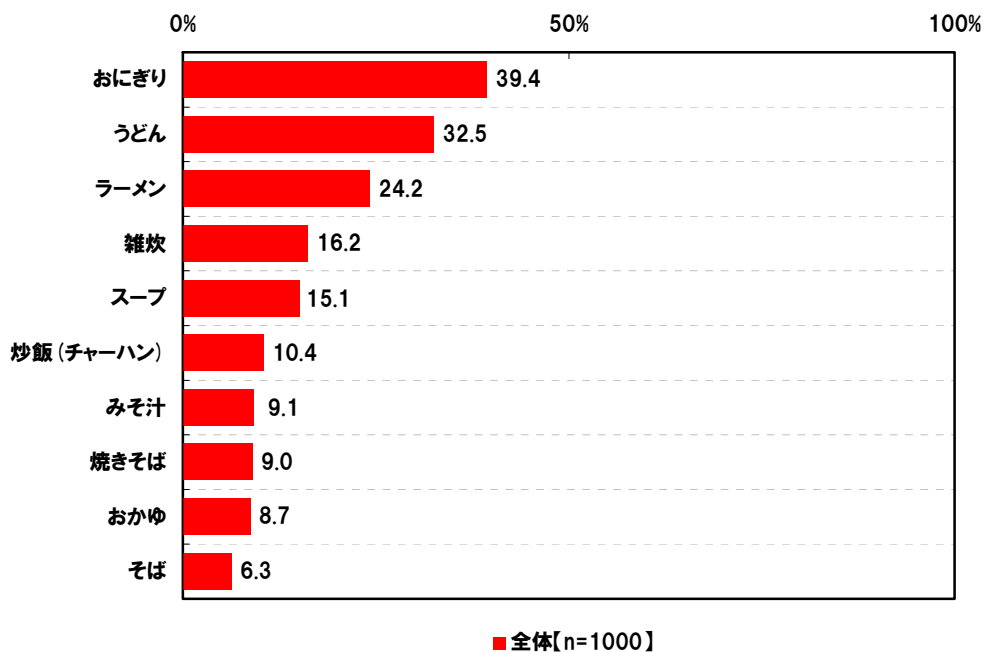
◆子どもへの夜食で用意したことがあるもの
(複数回答形式)
対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方
※上位1位~10位までを抜粋



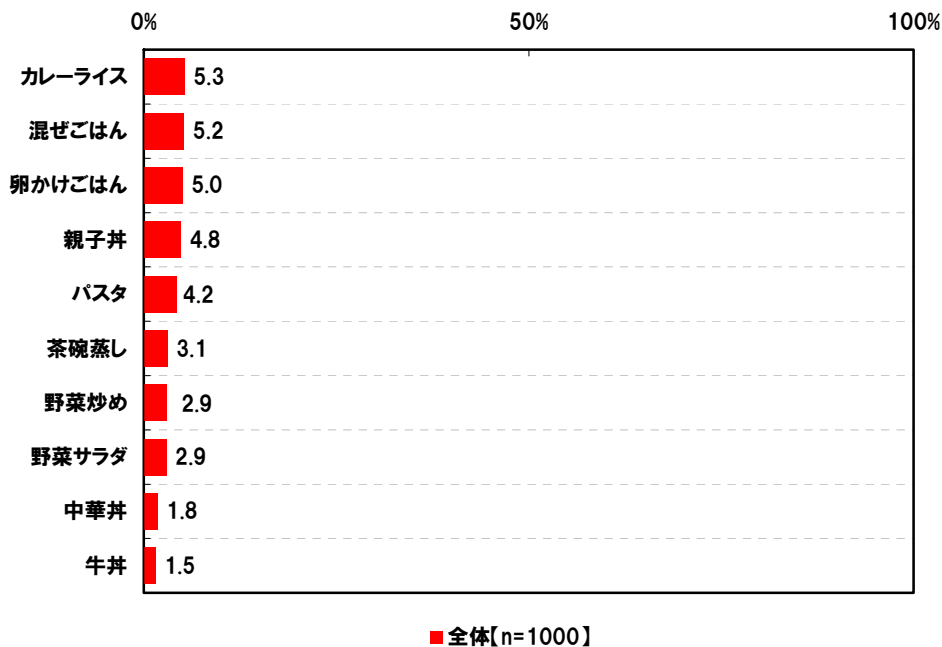
◆子どもへの夜食で用意したことがあるもの
(複数回答形式)
対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方
※上位11位~20位までを抜粋



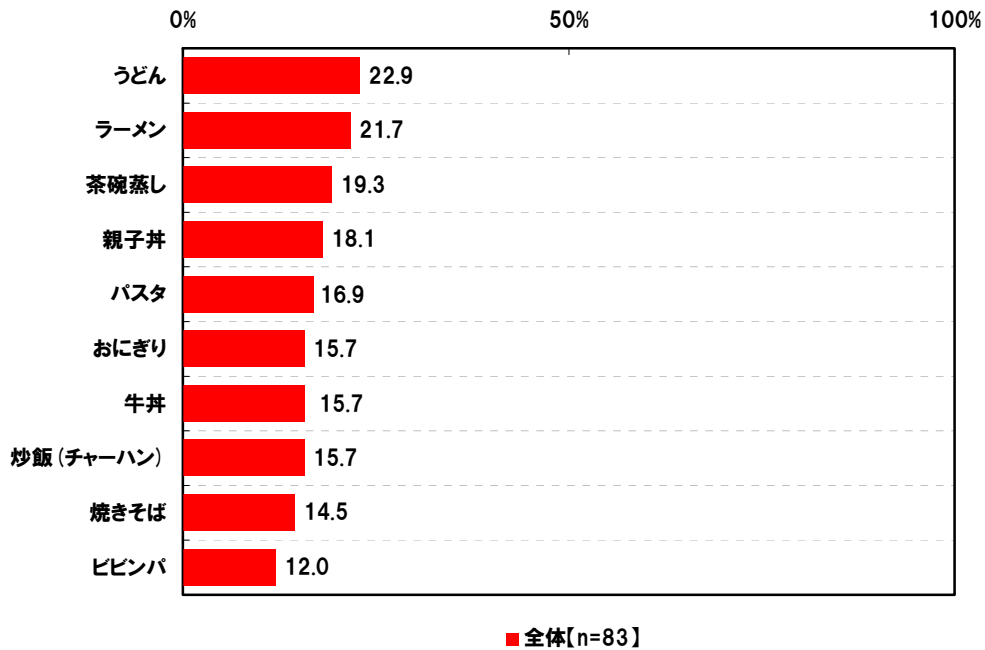
◆自身が学生だった頃、親に作ってもらった夜食
(複数回答形式)
※上位1位～10位までを抜粋



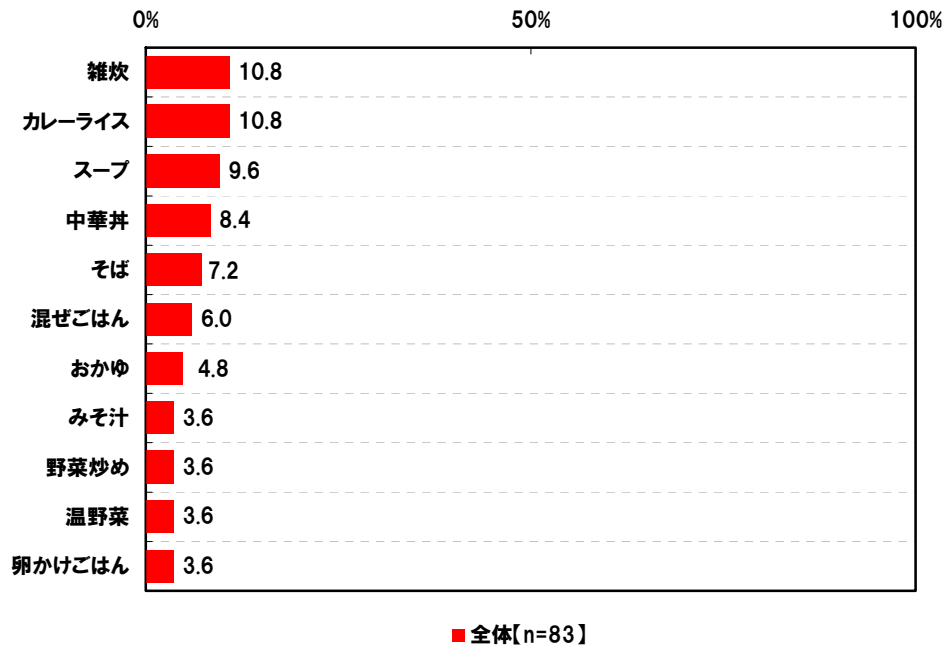
◆自身が学生だった頃、親に作ってもらった夜食
(複数回答形式)
※上位11位～20位までを抜粋



◆用意するのは面倒だが、子どもに喜ばれる夜食
(複数回答形式)
対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方
※上位1位~10位までを抜粋



◆用意するのは面倒だが、子どもに喜ばれる夜食
(複数回答形式)
対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方
※上位11位~21位までを抜粋

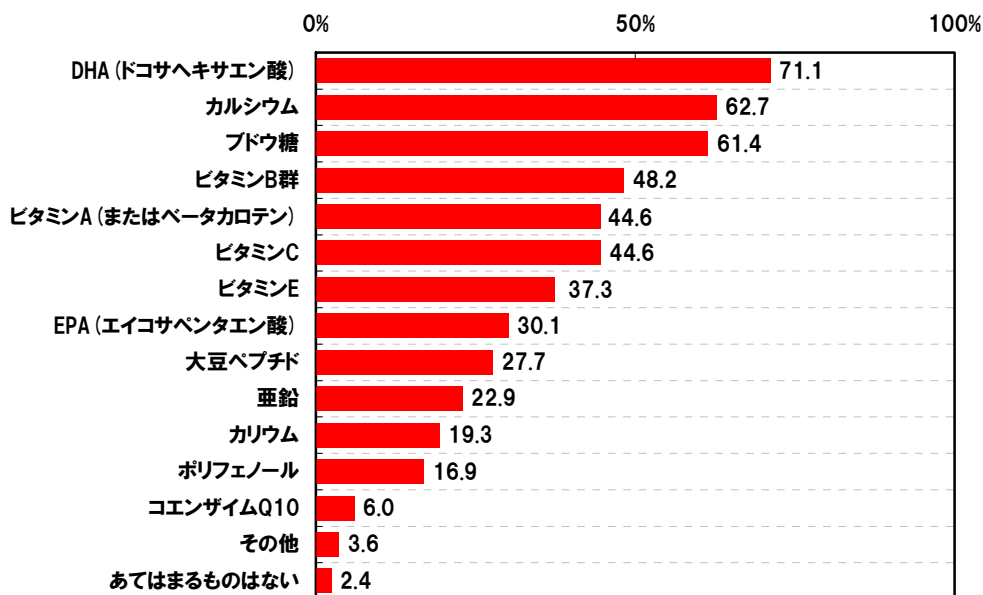


「用意するのは面倒だが、子どもに喜ばれる夜食」順位

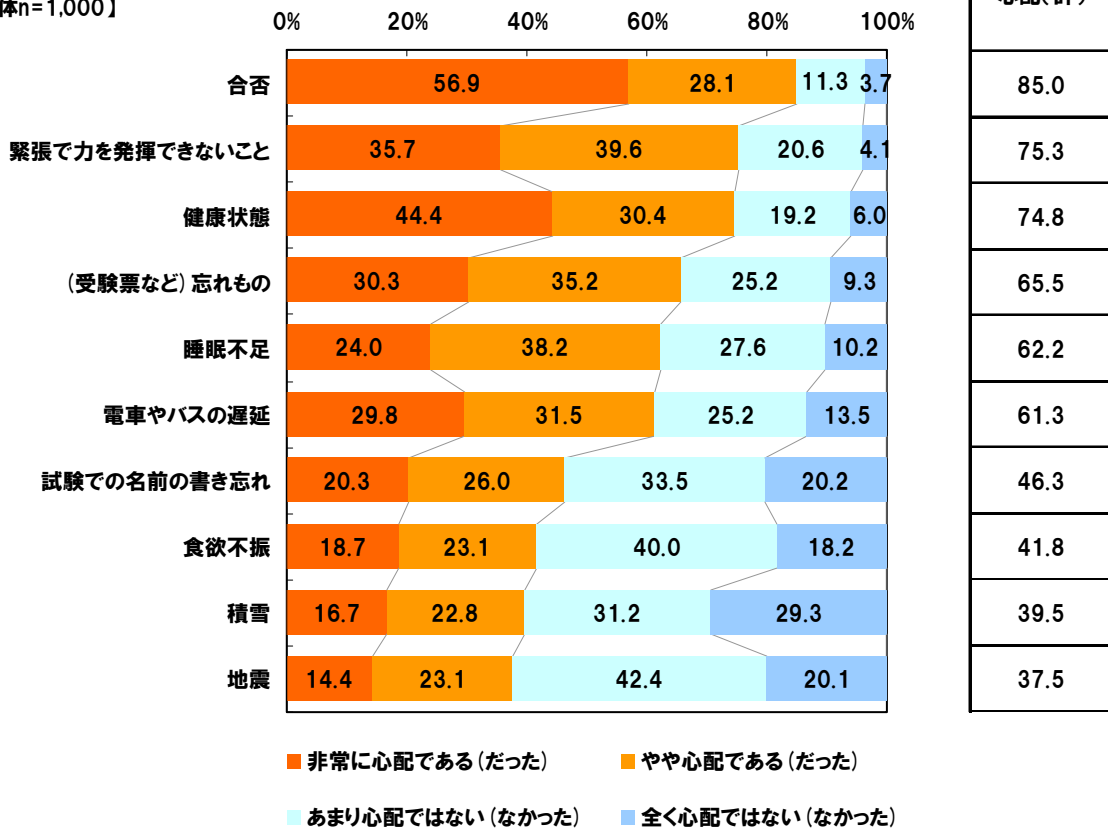
	用意するのは面倒だが、子どもに喜ばれる夜食	用意したことがある夜食との比較()内は、用意したことがある夜食の順位
うどん	1位	-(1)
ラーメン	2位	↑(5)
茶碗蒸し	3位	↑(16)
親子丼	4位	↑(14)
パスタ	5位	↑(7)
おにぎり	6位	↓(2)
炒飯(チャーハン)	6位	↑(7)
牛丼	6位	↑(17)
焼きそば	9位	↓(7)
ビビンバ	10位	↑(22)
雑炊	11位	↓(4)
カレーライス	11位	↑(14)
スープ	13位	↓(3)
中華丼	14位	↑(19)
そば	15位	↓(6)
混ぜごはん	16位	↑(17)
おかゆ	17位	↓(11)
みそ汁	18位	↓(10)
温野菜	18位	↓(12)
野菜炒め	18位	↑(19)
卵かけごはん	18位	↑(21)
野菜サラダ	22位	↓(13)

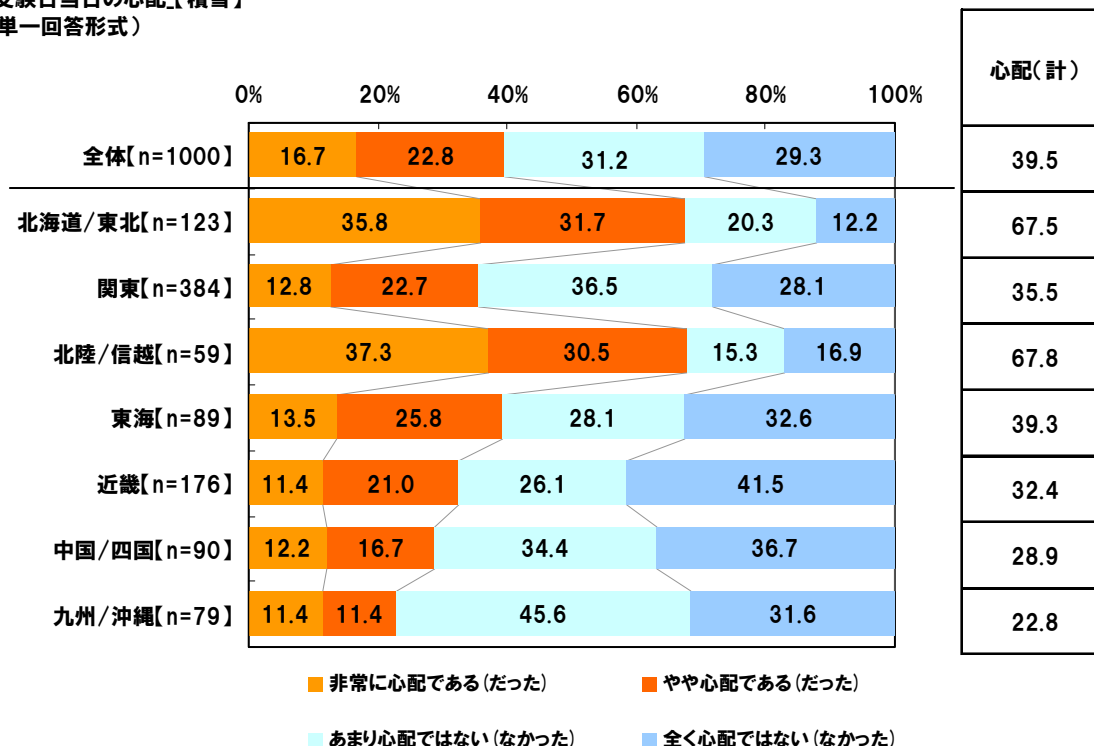
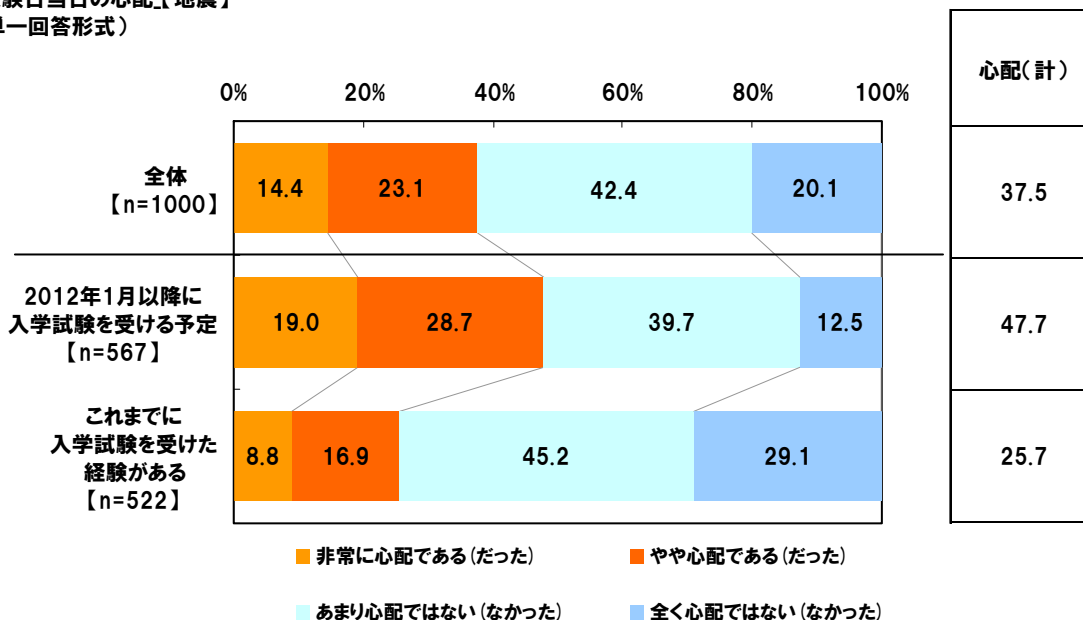
◆子どもの夜食で学力アップに効くと思う栄養
 (複数回答形式)

対象:子どもの受験において「夜食」で応援している方

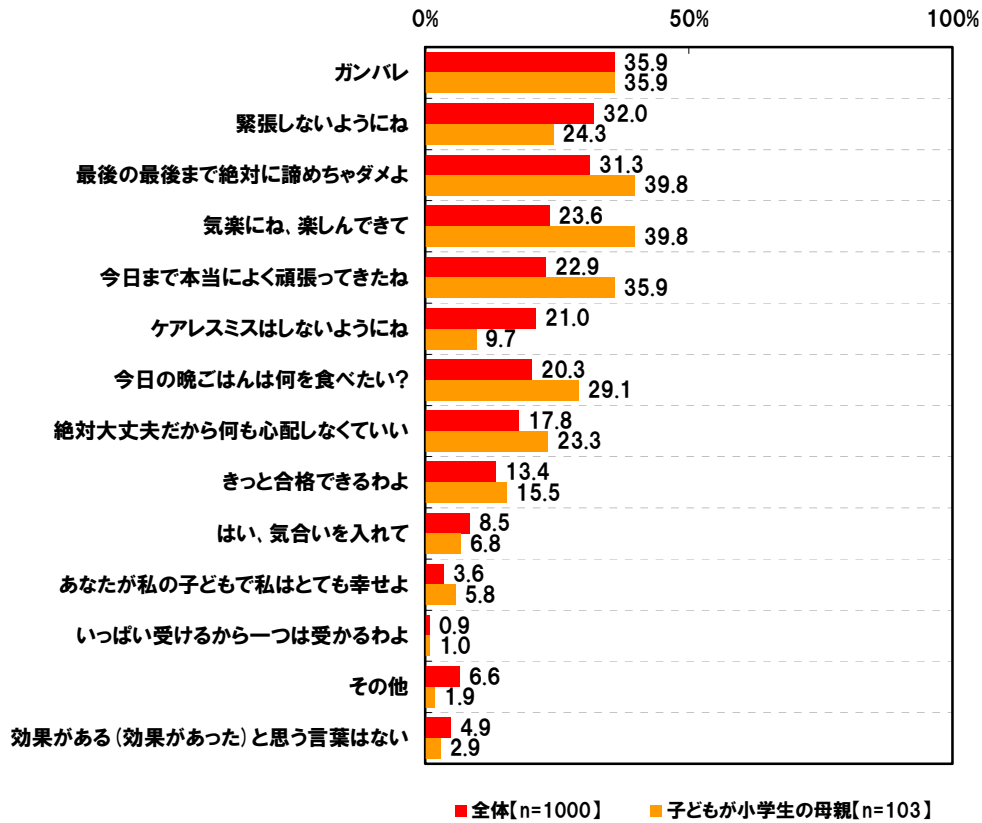


■ 全体[n=83]

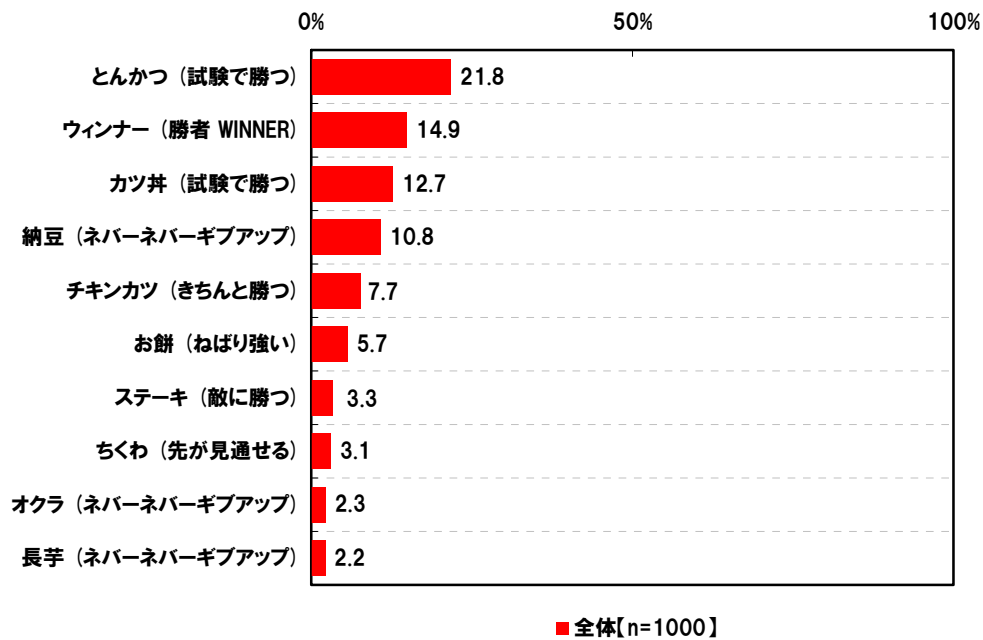
**◆受験日当日の心配
(単一回答形式)**
【全体n=1,000】


◆受験日当日の心配【積雪】
 (単一回答形式)

◆受験日当日の心配【地震】
 (単一回答形式)


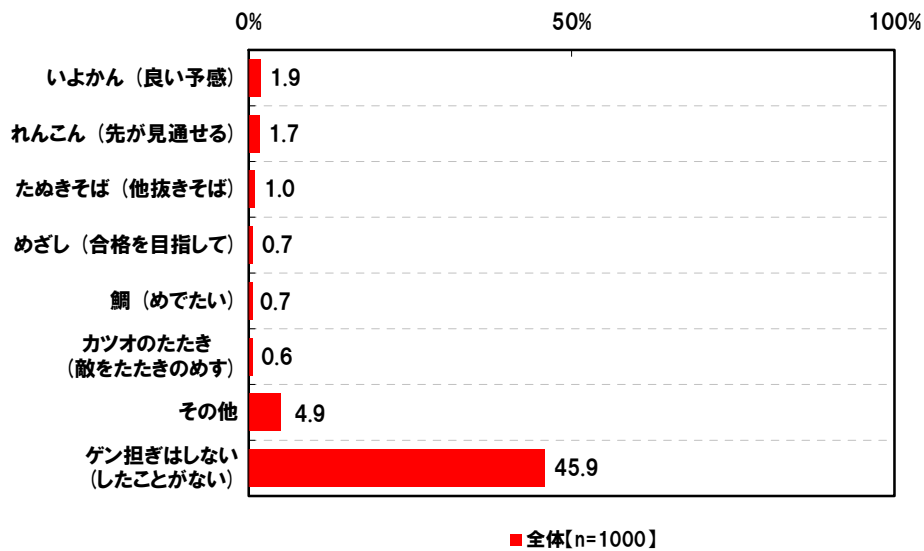
◆受験日当日に、子どもにかけてあげると効果がある(あった)と思う言葉
(複数回答形式)



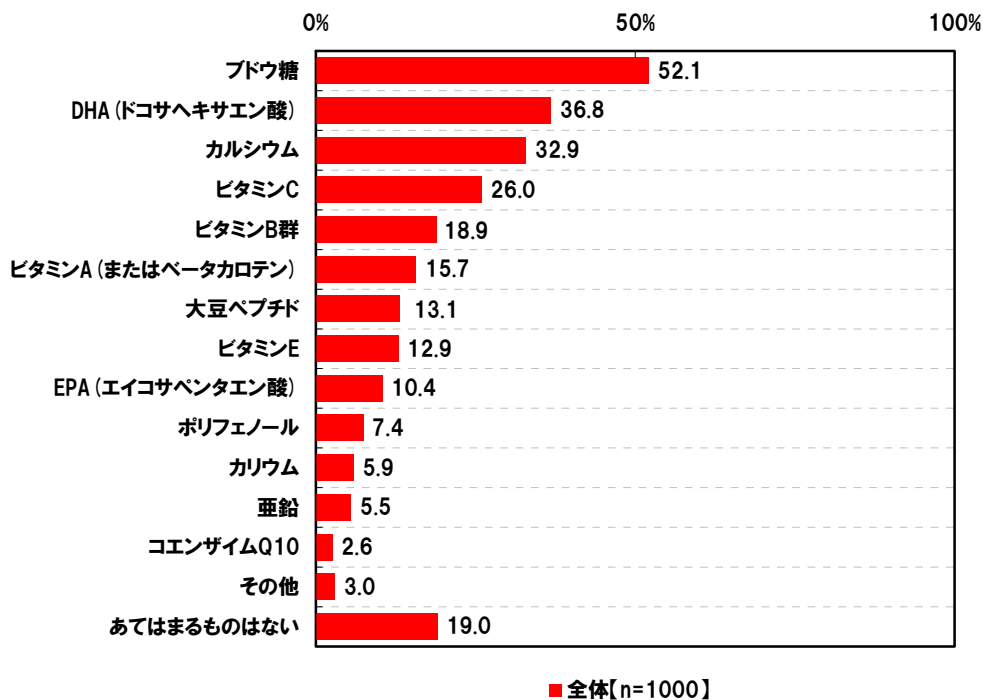
◆受験日当日の朝食で用意したい(または用意したことがある)ゲン担ぎメニュー
(複数回答形式)
※上位1位~10位までを抜粋



◆受験日当日の朝食で用意したい(または用意したことがある)ゲン担ぎメニュー
(複数回答形式)
※上位11位以下を抜粋

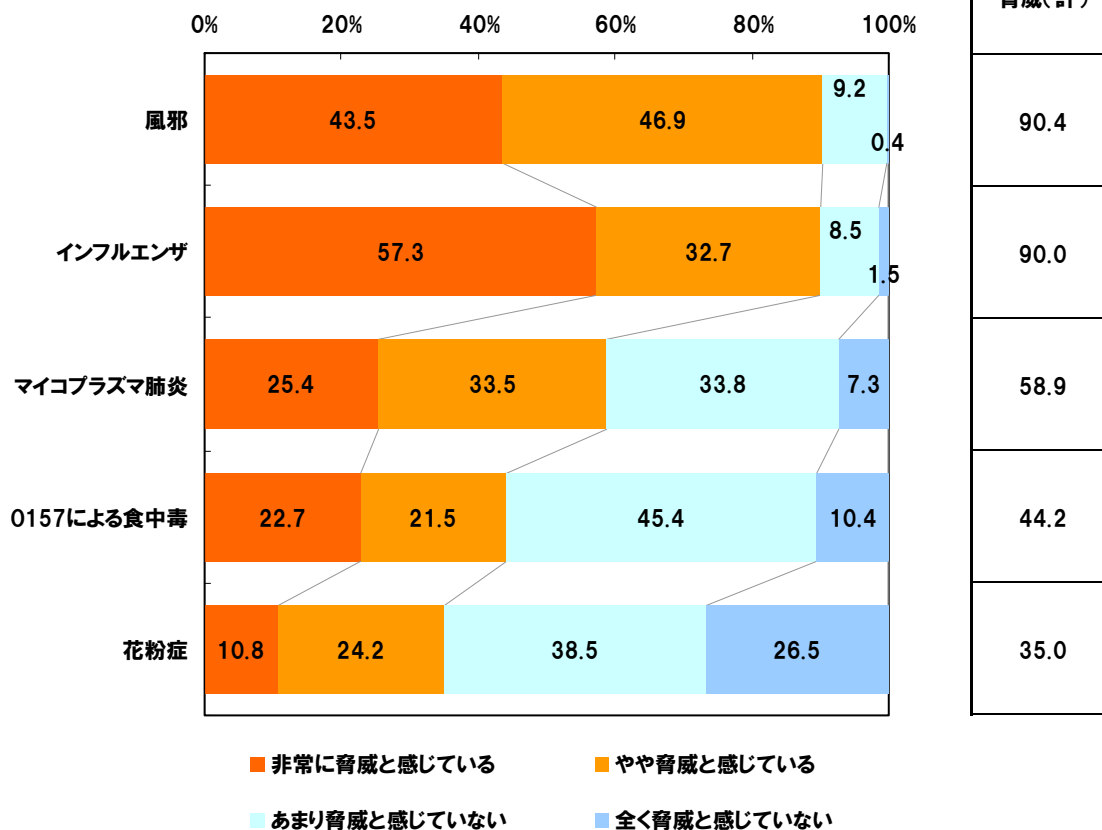


◆受験日当日の朝食で、脳の働きをよくするために摂取すると効果的だと思う栄養
(複数回答形式)

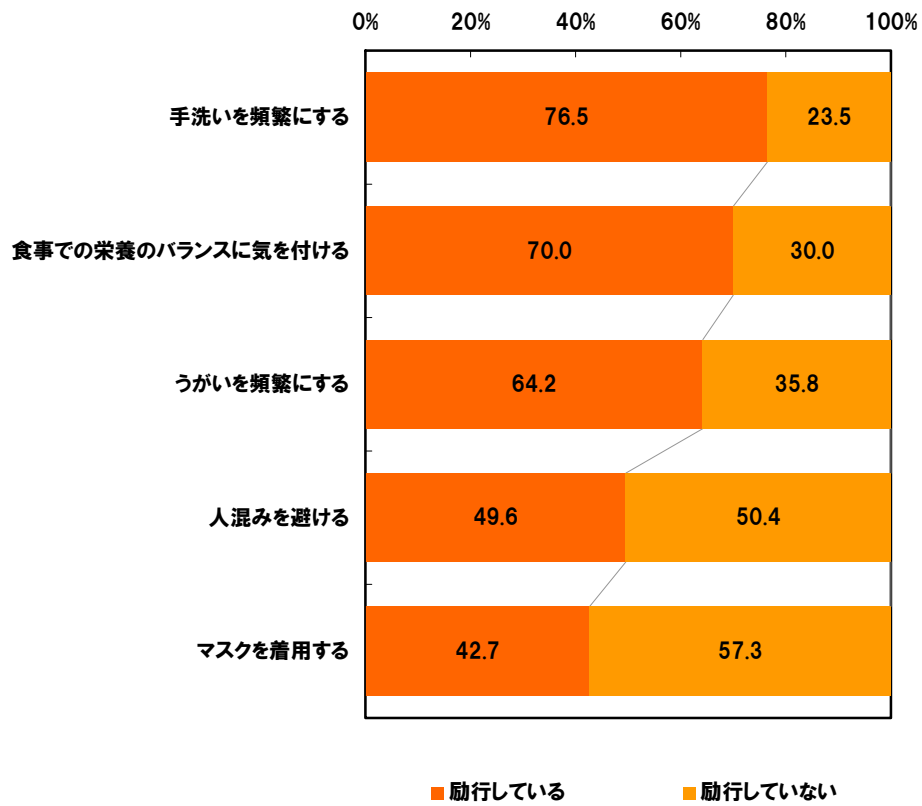


◆受験を控えての脅威
(単一回答形式)

【2012年1月から3月に入学試験を受ける予定の子どもの母親 n=260】



◆受験を控えて行っていること
(単一回答形式)
【2012年1月から3月に入学試験を受ける予定の子どもの母親 n=260】



(調査概要)

- ◆調査タイトル：受験と食事に関する調査
- ◆調査対象：ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
来年3月までに受験予定がある、またはこれまでに受験経験がある
高校生以下のお子様（末子）がおり、
週に1日以上自宅で夕食を作る30～49歳の女性
- ◆調査対象者の内訳：30～39歳（219名）40～49歳（781名）
- ◆調査期間：2012年1月13日～1月20日の8日間
- ◆調査方法：インターネット調査（モバイルリサーチ）
- ◆調査地域：全国
- ◆有効回答数：1,000サンプル（有効回答母数から1,000サンプルを抽出）
- ◆実施機関：ネットエイジア株式会社
（調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：吉田）

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロホールディングス調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

株式会社マルハニチロホールディングス
TEL : 03-6833-0826
Eメール : koho@maruha-nichiro.co.jp
受付時間 : 9時00分～18時00分（月～金）

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 久代 敏男
設立 : 2004年4月
(2007年10月に、株式会社マルハグループ本社から
株式会社マルハニチロホールディングスに社名変更)
所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロントビル
業務内容 : 水産事業、食品事業、畜産事業、保管・物流事業

会社および商品の詳細は <http://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。